

ベンチマーク多様化が求められる時代、 FTSEの革新的インデックス・シリーズを年金運用のソリューションに

近年、株式市場のボラティリティの高まりが、長期安定運用を旨とする年金基金にも、大きな影響を及ぼしています。投機的な動きが同一の方向に向かうことで、市場価格に過度な歪みをもたらし、資本のミスアロケーションが生じる——。そうした影響を抑えるためにも、従前の時価総額ベースのインデックス依存から脱却し、ベンチマークの多様化が求められているのです。

当社では、時価総額型インデックスに替わる新たなインデックス・シリーズをご提供しています。

「FTSE RAFI インデックス・シリーズ」「FTSE GWA インデックス・シリーズ」は、「株価」ではなく、「企業の財務データ」を用いて加重を行うインデックス・シリーズ。すでに国内の多くの年金基金の皆様が、運用会社を通じて採用されています。

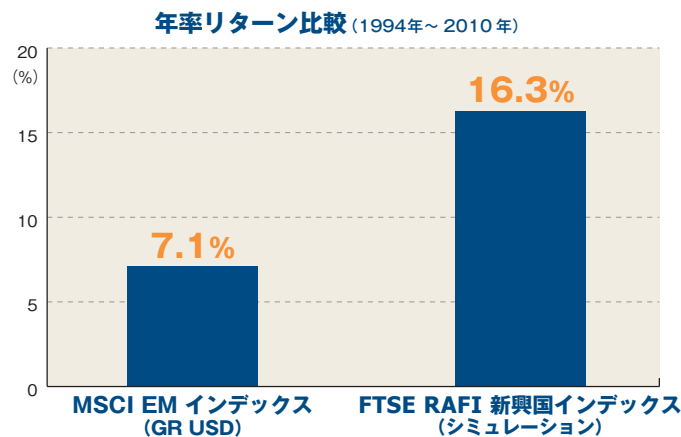
さらに、当社は「FTSE EDHEC インデックス・シリーズ」「FTSE DBI インデックス・シリーズ」といった、リスクに重点を置いた投資手法でポートフォリオの最適化・分散拡大を狙う「投資戦略指数」もラインアップ。海外の政府系ファンドをはじめ、各国の機関投資家の皆様に関心を寄せています。

ファンダメンタルズに着目した 新興国投資の優位性

成長著しい新興国の株式への投資が、中長期的なリターンの源泉として有望視されています。実際、わが国の年金運用においても、急速に新興国投資が浸透しつつあります。

しかし新興国市場には、先進国市場と比べて様々な面で非効率性があると指摘されており、ボラティリティが高い半面、時価総額ベースのリターンはそれほど高くない、といった課題も見られます。そのため、市場の時価総額ではなく企業のファンダメンタルズに着目した投資アプローチが有効性を発揮する、との見方もあります。

その点、「FTSE RAFI インデックス・シリーズ」は新興国投資に適したインデックスと言えるでしょう。事実、FTSE RAFI 新興国インデックスは、1994年から2010年の間、年間平均16.3%のリターンを上げており、時価総額ベースの指数に比べ10%近くアウトパフォーマンスしています。



企業価値(ウェルス)に基づいた 日本株投資を

日本の年金基金の間では、株式枠内におけるホームカンントリーバイアスの解消が目下の課題となっています。しかし、日本株投資においては、ウェイトの見直しもさることながら、運用手段の再考も必要ではないでしょうか。

時価総額型インデックスに基づくパッシブ投資から、「ウェルス」に加重を置いたインデックス運用を提唱する GWA 社の調査によると、日本企業の簿価は過去 19 年間で 75% の成長を遂げているのに対し、市場の時価総額はわずか 20% しか成長していません (下図参照)。

過去のデータによると、株価はその企業価値(ウェルス)を常に追いつけずと言われますが、今こそ、企業価値に着目した日本株投資のあり方を再考する時と言えます。「FTSE GWA インデックス・シリーズ」はそうしたニーズに応えるインデックス・シリーズです。



4月21日(木)に、

「FTSE GWA ウェルス加重インデックス セミナー～日本株におけるウェルスの創出」
を開催いたします。同封の別紙にご案内がございます。ぜひご覧ください。

- FTSE Japan のパフォーマンスは先月末比-7.90%と FTSE が管理する国別インデックスの中で最大の下げ幅を記録しました。
- FTSE Kaigai (先進国 日本を除く) パフォーマンスは先月末比で 1.40%上昇しました。
- FTSE エマージングは FTE 先進国に対して 5.51%の超過収益を上げました。
- FTSE DBI Kaigai は FTSE Kaigai に対して 0.76%の超過収益を上げました。

	銘柄数	時価総額 (兆円)	パフォーマンス実績(%)							配当利回り (%)
			1 ヵ月	3 ヵ月	6 ヵ月	年初来	1 年	3 年	5 年	
日本市場										
FTSE Japan	453	190.99	-7.90	-2.61	6.00	-2.61	-10.03	-25.35	-45.02	2.10
FTSE Japan バリュエ	453	94.15	-9.59	-4.07	4.09	-4.07	-10.47	-18.24	-33.05	2.67
FTSE Japan グロース	453	96.84	-6.18	-1.15	7.91	-1.15	-9.62	-32.77	-55.55	1.54
FTSE GWA Japan	453	-	-8.61	-2.79	6.22	-2.79	-9.34	-19.39	-38.97	2.30
FTSE RAFI Japan	245	-	-8.81	-3.15	5.73	-3.15	-9.71	-19.68	-37.12	2.26
FTSE EDHEC Japan	453	-	-6.14	-0.72	6.38	-0.72	-7.24	-15.66	-37.68	1.92
グローバル市場										
FTSE 先進国	2,068	2258.77	0.53	7.25	13.35	7.25	1.16	-15.33	-18.90	2.34
FTSE Kaiagi	1,615	2067.78	1.40	8.28	14.09	8.28	2.35	-14.24	-15.37	2.36
FTSE GWA Kaiagi	1,615	-	0.96	9.02	13.97	9.02	1.20	-14.58	-16.78	2.64
FTSE RAFI Kaiagi 1000	1,022	-	0.82	8.99	14.15	8.99	1.65	-11.24	-11.44	2.79
FTSE DBI Kaigai	1,615	-	2.16	9.12	11.24	9.12	2.07	-16.78	-4.48	3.20
FTSE EDHEC 先進国	2,068	-	1.32	7.74	14.79	7.74	4.82	-3.59	-9.93	2.27
FTSE 先進国 Net of Tax*	2,068	2258.77	0.50	7.14	13.13	7.14	0.68	-16.68	-20.89	1.89
エマージング市場										
FTSE エマージング	798	321.67	6.04	3.36	7.75	3.36	4.89	-3.39	21.28	2.34
FTSE GWA エマージング	798	-	6.10	5.35	9.90	5.35	5.66	2.37	-	2.52
FTSE RAFI エマージング	361	-	5.17	5.40	10.56	5.40	5.25	4.53	42.02	2.61
FTSE EDHEC エマージング	798	-	6.44	2.62	7.48	2.62	12.13	15.40	55.02	2.68
オルタナティブ (不動産)										
FTSE EPRA/NAREIT 先進国不動産	281	68.41	-0.03	5.30	8.52	5.30	5.85	-20.88	-26.81	3.60
FTSE EPRA/NAREIT 先進国 REITS	194	48.73	0.54	8.48	12.14	8.48	9.78	-19.61	-27.04	4.19
FTSE EPRA/NAREIT 先進国 Rental	232	52.28	0.73	7.91	11.98	7.91	10.46	-18.18	-25.45	4.00

*投資家(年金基金)に掛かる配当課税を考慮して計算されたインデックスです。

データ出典: FTSE Group 2011年3月31日付

オルタナティブ特集 FTSE EPRA/NAREIT グローバル不動産インデックス・シリーズ

FTSE EPRA/NAREIT グローバル不動産インデックス・シリーズは、世界で有数の不動産投資信託協会と FTSE が協力して開発した、国際不動産投資のベンチマークです。本シリーズは、投資家の皆様に不動産株式投資の典型的な分散型ポートフォリオを提供します。国別から地域別、セクター（オフィスや倉庫、商業施設など）別まで、そして投資フォーカス、高配当、さらに REIT および非 REIT をカバーする、各種インデックスを提供いたします。

- 先進国不動産インデックスは 3.60%の利回りがあり、これは FTSE 先進国インデックスに比べ 1.26%上回っています。
- 賃料にフォーカスを当てた先進国レンタル・インデックスでは、さらに高い利回り、4.00%を上げています。
- 先進国不動産インデックスの中には REIT と上場不動産株が含まれており、それぞれの構成比率は 71%と 29%です。
- 過去 4 年間 (平均) の不動産インデックス (先進国・REITS・Rental) のパフォーマンスは FTSE 先進国インデックスをそれぞれ上回っています。

主要不動産インデックスのパフォーマンス推移

	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
FTSE 先進国	-17.67	-42.44	45.43	1.16
FTSE EPRA/NAREIT 先進国	-30.32	-57.18	74.55	5.85
FTSE EPRA/NAREIT 先進国 REITS	-29.57	-59.11	79.07	9.78
FTSE EPRA/NAREIT 先進国 Rental	-31.06	-58.69	79.32	10.46

データ出典: FTSE Group、各年度は同年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで

指数に関するご質問・ご相談は、下記までお気軽にお問い合わせください。

FTSE 日本代表 ポール・ホフ

03-3581-2811

paul.hoff@ftse.com

(日本語でお問い合わせください)

FTSE グループについて

FTSE グループ (FTSE) は指数の構築と管理において世界をリードする企業で、イギリスのフィナンシャル・タイムズ紙とロンドン証券取引所が共同出資する独立会社です。世界各地にオフィスを持ち、ボストン、北京、ロンドン、フランクフルト、香港、マドリード、ミラノ、ニューヨーク、パリ、サンフランシスコ、シドニー、上海、東京をはじめとする、世界 77 カ国のお客様にサービスを提供しています。FTSE が算出・管理する指数は株式、債券、不動産、通貨や各種投資戦略を網羅し、それぞれ通常の指数に加えカスタマイズした指数の提供も行っています。また、FTSE は世界の数々の証券取引所、金融協会・団体と協定を結んでいます。

FTSE の指数は、世界の投資家より投資分析、ベンチマーク、資産配分、ポートフォリオヘッジ、また広範囲における指数連動ファンドの構築に使われています。www.ftse.com